

Ai Group History

愛グループがセレモニーに携わり、
半世紀が経過しました。
僅か数人のメンバーで立ち上げた
「下関市冠婚葬祭互助会」から、
冠婚葬祭業のリーディングカンパニーに
成長するまでの足跡を紐解きます。

Special Contents



1972~ Founding Period (創業期)



1980~ Expansion Period (拡大期)



1994~ Brave Period (勇往邁進期)



2006~ Breakthrough Period (革新期)



2013~ Leap Period (飛翔期)

Founding Period

創業期

1972~1979
昭和47年 昭和54年



神田忠、28歳でゼロから
「下関市冠婚葬祭互助会」を立ち上げ、
翌年には専属結婚式場をオープン。
続けて総合結婚式場、
葬祭センターをスタートさせ
冠婚葬祭互助会企業として頭角を現すなど
常に、次のステージを見据えていた。



1972 昭和47年
神田忠、起つ

高度成長期の中、28歳だった神田忠は
設備も資金もなかったが、忠を信じる
数名の有志らとともに、6月14日「下関
市冠婚葬祭互助会」と「(株)西日本
サービスセンター」を設立。

扇風機1台の研修室、営業の成果を喜び合った創業期。



1972 昭和47年

山口県冠婚葬祭互助会吸収合併
7月、組織の停滞に苦慮していた「山口県
冠婚葬祭互助会(加入者約3,000名)」
を吸収合併。下関市冠婚葬祭互助会の
本部を本店と定め、名称を「山口県冠
婚葬祭互助会」に変更。



年始式で乾杯の音頭をとる、高砂会館の宮崎六夜社長。



当時、下関では珍しかった
ブライダルファッションショー。

1973 昭和48年

「高砂会館」オープン

3月、専属結婚式場「高砂会館」オープン。ファッションショーの要素を取り入れた下関初の結婚展は大盛況で、貸衣裳、婚礼とともに下関で人気ナンバーワンの式場となった。

専属結婚式場「高砂会館」オープン。



1973 昭和48年

「宇部支店」開設

3月、高砂会館のオープンとともに宇部市に「宇部支店」を開設。10月には徳山市に徳山支店を開設し、山口県東部地域に営業エリアを拡大した。

1974 昭和49年

山口県冠婚葬祭互助会が株式会社として発足

10月、山口県冠婚葬祭互助会が株式会社として発足。2年前の吸収合併時、約3,000名だった会員数は12月には10倍以上の35,000名を突破した。

1975 昭和50年

「(有)まる忠」設立

7月、(株)セレモニー通商の前身となる「(有)まる忠」を設立し、仕出し料理や香典返し、引出物などを手掛けた。また地元企業の総合パーティー企画なども請け負った。



1977 昭和52年

「ウエディングプラザ下関平安閣」誕生

10月、山口県初の総合結婚式場「ウエディングプラザ下関平安閣」誕生。オープニングセレモニーには安倍晋太郎代議士をはじめ約500名が参加し、大盛況となった。



1978 昭和53年

「やまぐち典禮」スタート

3月、山口県冠婚葬祭互助会の葬祭センターは「やまぐち典禮」の名称で新たなスタートを切った。10月にはモダンなデザインの山口店もオープンした。

日本セレモニーとして再出発。



1979 昭和54年

「日本セレモニー」に社名変更

1月、山口県冠婚葬祭互助会から「日本セレモニー」に社名変更。ロゴマークも刷新して脱互助会のイメージを図った。



NEXT
結婚式場から葬儀場も着手し、「日本セレモニー」と社名を変更して、大阪エリアへの進出を図る。

Expansion Period

拡大期

1980~1993
昭和55年 平成5年



創業期に撒いた種が着実に芽を伸ばし、京阪神地区をはじめ、北九州地区にも拡大。そして、300名以上収容可能な「下関礼会館」が誕生し、西日本最大級の総合葬祭施設に成長する。20周年を機に「愛グループ」に改称すると、さらに多面性のあるグループへと進化していく。



1980 昭和55年

大阪進出

3月、高槻市に大阪本部を開設すると同時に「結婚センター華裳苑」をオープン。また翌年1月には摂津市に「おおさか典禮1号店」をオープンした。

夢に向かい、「愛」が広がっていった拡大期。

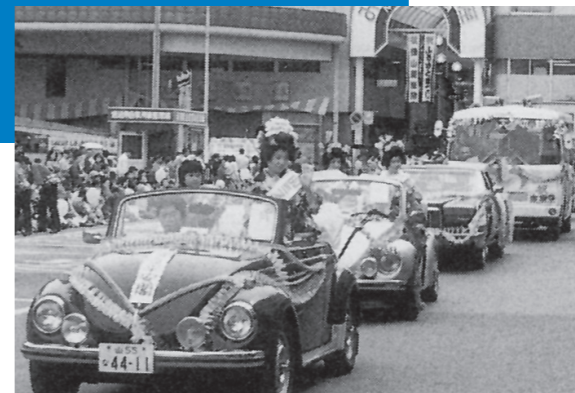
1980 昭和55年

「周南平安閣」オープン

3月、山口県内2番目となる総合結婚式場「周南平安閣」をオープン。古代ギリシャのバルテノン神殿をイメージした白亜の建物は、下関平安閣以上の設備を兼ね備えていた。



20万人の人出で賑わう徳山産業祭の宣伝カーニバルに参加。パレードで、人々に手を振るミス平安閣。



1980 昭和55年

「(株)合掌堂」オープン

3月、下関市に初の関連会社である仏壇仏具専門店「(株)合掌堂」をオープン。市内で一番の規模とサービスを誇り、店内には100基以上の高級仏壇が並べられた。



新設された「やまぐち典禮徳山店」と「合掌堂」



1982 昭和57年

「宇部平安閣」完成

9月、10周年の締めくりにふさわしい日本セレモニーグループ3番目の総合結婚会場「宇部平安閣」完成。

1983 昭和58年

月掛金Gコース新設

月掛金Gコース(2千円×120回)を新設し、D・E・F・Gの4コースに。「はたちコース(千円×72回)も販売になり、お宮参り・七五三・成人式・結婚式・長寿の祝・葬儀と一貫して取り扱うように。

葬祭事業を側面から支援する合掌堂の誕生。



1984 昭和59年

「(株)セレモニー通商」設立

2月、「(株)セレモニー通商」設立。1975年に設立した「(有)まる忠」の業務を引き継ぐとともに、グループに供給するすべての品物を一括仕入れするようになった。

1984 昭和59年

「ウエディングパレス愛香里園」オープン

10月、大阪で第1号となる結婚会場「ウエディングパレス愛香里園」が京阪電鉄・香里園駅前にオープン。オープニングフェスティバルは2日間で5,600名以上の来館者が訪れた。



1984 昭和59年

京都事業部設置

11月、大阪府全域ならびに京都府の京都市以南に営業地域を拡大。これに伴い翌年2月には京都市に京都事業部を設置し、6月には吹田市の江坂駅近くに大阪本社を移転した。



1981 昭和56年

「ご婚礼家具の愛」オープン

7月、高砂会館が商号を「(株)婚礼家具の愛」に改称し、下関市南部町の東観ビル内に婚礼家具専門店「ご婚礼家具の愛下関店」をオープン。

1987 昭和62年

「情報センター」設置

創立15周年を迎えるこの年、2月に山口本社内に「情報センター」を設置。会員情報を活かし、マーケティング戦略の一環として新しい情報経路を開拓する機能を追加した。



1987 昭和62年

「墓石加工工場」竣工

2月、(株)合掌堂に墓石部を設立し「墓石加工工場」竣工。これまで墓石は業者に委託していたが、自社製造販売になったことで高品質の商品をより安く提供できるようになった。

1989 平成元年

「宇部典礼会館」オープン

4月、山口県内初の総合葬祭式場「宇部典礼会館」オープン。ピラミッドルーフのデザインが特徴的で社葬や団体葬にも対応でき、高齢化社会を見据えた“典礼の時代”が到来した。



1985 昭和60年

「(株)下関ふくセンター」オープン

9月、下関のふく料理を全国へ宅配する「(株)下関ふくセンター」オープン。とらふくの仕入れ、調理師によるふく刺しの大皿盛りを含むふくフルコースの製造をすべて自社で行った。



グループ初となる
本格的な総合葬祭場
「高槻会館」。

1985 昭和60年

「高槻会館」オープン

京阪神地区での会員が増えるにつれて葬祭部も充実。6月に大阪本社が吹田市に移転したのを機に本社ビルを全面改装し、10月大阪に総合葬祭場「高槻会館」がオープンした。

1985 昭和60年

「ウエディングパレス愛」で名称統一

9月、全国規模の企業としてさらなる飛躍を目指し、山口県と大阪府の結婚式場を「ウエディングパレス愛」の名称で統一。

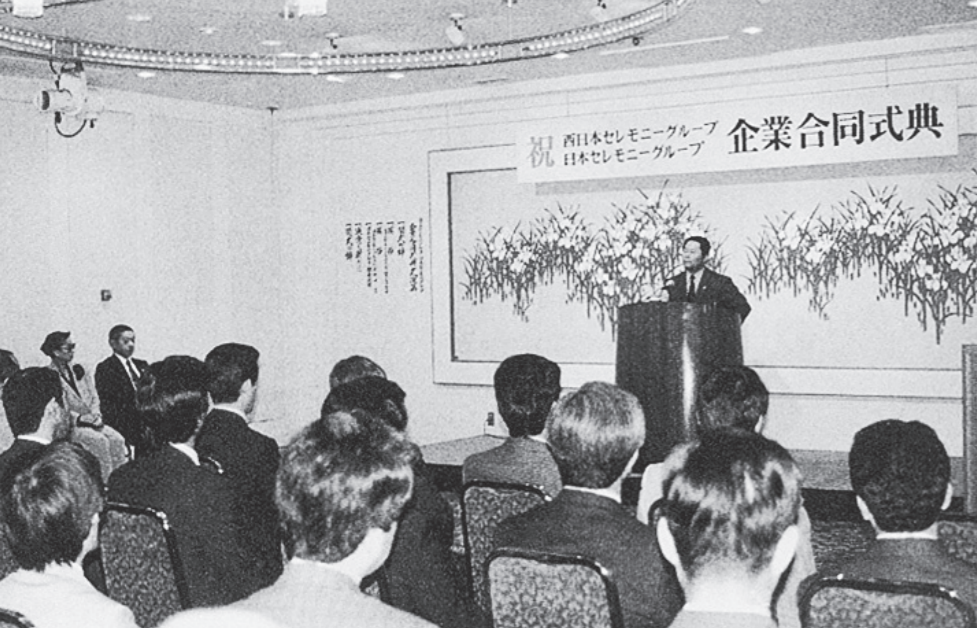


1985 昭和60年

HMC設立

8月、下関市に結婚情報サービス会社の「(株)ヒューマン・マリッジ・コムラッド(HMC)」を設立。“互助会による冠婚葬祭の会社”から“多面性のあるグループ”へと成長していく。





新生「日本セレモニーグループ」
業界日本一を目指す歩みは、さらに加速。

1990 平成2年

「日本セレモニーグループ」誕生
4月、新生「日本セレモニーグループ」誕生。北九州を基盤とする西日本セレモニーグループから営業権譲渡の申し出があり受諾した。



1990 平成2年

「下関典礼会館」オープン

11月、「下関典礼会館」オープン。300名以上収容可能な大ホールなど宇部典礼会館を凌ぐ設備を備え、西日本でも最大級の総合葬祭施設として話題を集めた。



1991 平成3年

「パレス愛宗像」オープン

婚礼事業の活性にも力を入れた。宗像平安閣を大改装して9月に「パレス愛宗像」をオープン。宗像地区ではトップグレードの結婚式場となった。



1992 平成4年

「パレス愛八幡」オープン

10月、全国屈指のスケールを誇る「パレス愛八幡」をオープン。独立型チャペルと南欧スタイルの優雅な空間が随所に施されている。

1993 平成5年

「(株)セレモニー愛」誕生

8月、大阪の(株)セレモニー愛と山口の(株)西日本サービスセンター、北九州の(株)西日本レイソウ施工会社の3社を合併し、新たに「(株)セレモニー愛」が誕生。

1992 平成4年

「愛グループ」に改称

創業20周年を迎え、日本セレモニーグループの名称を「愛グループ」に改称し、シンボルマークもハートをイメージしたデザインに刷新した。

「セレモニー」から「愛」へ、
この決断がグループの可能性を
さらに広げる。

NEXT

Brave Period

勇往邁進期

1994~2005
平成6年 平成17年



「(株) あいプラン」に経営支援を行い、「カルチャーグループ」や「中国セレモニー」と手を取り、事業の安定化と充実を図る。また、超高齢化社会の到来を見据えた「ケアセンター」の設立や上海への海外進出などさらなるステージへと勇往邁進する。



1994 平成6年

「大阪流通センター」新築移転
4月、「大阪流通センター」を摂津市から寝屋川市に新築移転。生花や印刷のほか倉庫機能が充実した一大流通センターの完成により、大阪地区の流通機能は飛躍的に向上した。

M&A、グローバル化、時代を切り拓く勇往邁進期。



1995 平成7年

「ザ・グランドホテルパレス愛」誕生

9月、「ザ・グランドホテルパレス愛」誕生。防府グランドホテルを買収して大改修を行い、南欧リゾート風の本館と独立型チャペルを併設するホテルに生まれ変わった。



1998 平成10年

「パレス愛新大阪」オープン

2月、「パレス愛新大阪」オープン。贅を尽くしたチャペルやシャンデリアを設えた中世ヨーロッパ風の建物が話題となり、オープン前から問い合わせが殺到した。



1999 平成11年

「カルチャーグループ」統合

4月、岡山県全域を営業地域に持つ「カルチャーグループ」を統合。しかし60億円の借入金に金融機関との交渉は難航し、不動産を愛グループに売却して返済することで着落した。

「疾風に勁草を知る」を熱く語る
神田代表の情熱に動かされ、
ダイナミックな変貌を遂げた。



1998 平成10年

「(株)あいプラン」誕生

札幌冠婚葬祭互助会が破綻の危機に陥り、再建を要請された神田代表は難題を次々と解決。最高経営責任者(CEO)として経営指導に入り、7月に「(株)あいプラン」を誕生させた。

愛グループが業界を代表する
トップ企業がとして
位置づけられた証となった。

1999 平成11年

「(株)下関互助センター」会員譲渡

3月、「(株)下関互助センター」より約8,400名の会員譲渡の申し出があり受諾した。長年よきライバルだったこともあり、神田代表は感無量だった。



2000 平成12年

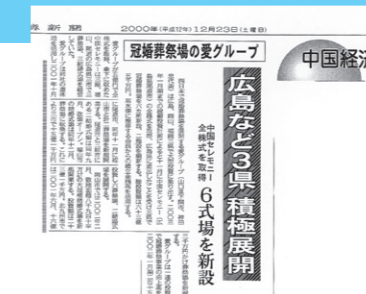
新生「(株)日本セレモニー」誕生

8月、互助会部門の(株)日本セレモニーと施行部門の(株)セレモニー愛を合併し、新生「(株)日本セレモニー」が誕生。業務のスリム化と経営基盤の強化を図った。

2000 平成12年

中国セレモニーグループと企業合同

11月、広島中国セレモニーグループとの企業合同に調印。神田代表は、(株)中国セレモニー、(有)平安閣、(株)中国流通の代表取締役役に就任して再建に取り組む。



2000 平成12年

「ケアセンター」設立

2月、超高齢化社会の到来に備えて「ケアセンター」を設立し、介護保険指定居宅サービス事業者の許可を取得。介護支援や訪問介護をはじめ、福祉用具の販売・レンタルにも着手。

Breakthrough Period

革新期

2006~2012

平成18年

平成24年



ブライダル施設の全国展開、
グループ初の介護施設や
京都のホテル「ザ・スクリーン」のM&Aなど、
数々の事業で革新を続ける。
常に時代を先読みして業界の先陣を切り、
お客様に満足いただける
オンリーワンを目指し続けた。

2006 平成18年

「シャングリラ(下関)」オープン
8月、愛グループ初となる介護施設
「シャングリラ(下関)」オープン。
シャングリラは、イギリスの小説
「失われた地平線」に登場する理想
郷の名称。



“極上のセレモニー”を追求し、業界を走り続けた革新期。

2006 平成18年

「アンジェリカ ノートルダム」
オープン

2月、大阪府堺市の約5,000坪の広大な
フィールドに「アンジェリカ ノートルダム」
オープン。教会はノートルダム大聖堂から
シスターチャーチとして名称の使用を許さ
れた。





2007 平成19年

創立35周年記念式典開催

35周年の節目に「創業元年」を宣言し、2月に「創立35周年記念式典」を開催。また協力業者で構成する「CLUB Ai」を発足し、5月に豪華客船ふじ丸の関門海峡クルージングに招待した。

「我々の精神は再び創業時代に戻し、ここに創業元年を宣言し、第36事業年度の幕開けとしたい」



2007 平成19年

(株)サンファミリー本社移転

5月、(株)サンファミリーの本社を山口県下関市から岩手県盛岡市に移転。これを機に岩手新生活互助会より会員を引き受け、東北地方での店舗展開が始まった。



2009 平成21年

「ノートルダム広島」オープン

1月、青い空と瀬戸内海が一望できる「ノートルダム広島」オープン。大聖堂を中心に広がる約8,000坪のフィールドに、ガーデンテラスが付いた3つの貸切邸宅をプロデュース。

2009 平成21年

「盛岡典礼会館」オープン

4月、岩手県最大級となる3階建ての「盛岡典礼会館」オープン。前年7月、(株)サンファミリー初の「盛岡北典礼会館」オープン以来、地域に寄り添い岩手県内に13か所展開した。



2010 平成22年

FIVESTAR WEDDINGブランドサイト一新

1月、FIVESTAR WEDDINGブランドが全施設に浸透・統一されたことを機にブランドサイトを一新。各式場のホームページと相互リンクを貼ることで、アクセス数が急増した。



2010 平成22年

「ザ・スクリーン」M&A

2月、京都初のセレクトブルホテル「ザ・スクリーン」をM&A。13室のゲストルームはすべて異なるクリエイターがデザインし、ミシュランガイドに7年連続選出された。



2008 平成20年

「CLUB VIAGE~BAR&DINING~」オープン

9月、岩手県盛岡市のレストランウエディングのVIA LATTEAを全面改装し、「CLUB VIAGE~BAR&DINING~」としてリニューアルオープン。

2008 平成20年

「ノートルダムマリノア」オープン

11月、マリノアシティ福岡に「ノートルダムマリノア」オープン。約5,000坪の広大なフィールドにFIVESTAR WEDDINGのコンセプトを持つ新しいウエディング空間が誕生した。



2010 平成22年

「ノートルダム盛岡」オープン
5月、「ノートルダム盛岡」オープン。
約2,200坪のフィールドに、銀河や
月をイメージしたスタイリッシュな
大聖堂と3つの貸切邸宅で演出す
るウエディングが話題となった。

最高かつ究極の
ウエディングの
新たな一步を
踏み出した。



2010 平成22年

「ノートルダム周南」オープン
9月、ヴェルジェ周南をリニューアルし
「ノートルダム周南」がオープン。ヨーロ
ピアンアンティークの大聖堂が美しく、
オープニングイベントにはCanCam
モデルが登場した。

2011 平成23年

(株)へいあん秋田と企業合同
5月、秋田県全域を網羅する(株)へいあん
秋田との企業合同調印を行いました。



2012 平成24年

(株)へいあんファミリーと企業合同
4月、(株)へいあんファミリーとの企業
合同調印。結婚式場リビエール、6つの
葬祭式場が愛グループに加わった。



2012 平成24年

「ナイスライフシステム」
一部利用スタート

8月、「ナイスライフシステム」の一部
利用がスタート。冠婚葬祭や通過儀式
のプランメニューだけでなく、月掛金の
一部を成人式衣裳や法要料理、引出物
などにも利用可能となった。



2012 平成24年

「ノートルダム神戸」オープン

9月、兵庫県神戸市のハーバーランドに関西エリア最大の結婚
式場「ノートルダム神戸」オープン。2つの大聖堂や噴水ショー
など新しいランドマークとして圧倒的存在感を示した。

NEXT
ウエディング事業もホテル事業も、
最高峰を目指して
世界へとつながっていく。

Leap Period

飛翔期

2013~2023

平成25年

令和5年



フューネラル事業の典礼会館建設ラッシュ、
「ノートルダム横浜みなとみらい」開業など、
常に挑戦を止めず、躍進を続ける。
創業から半世紀、
愛グループは冠婚葬祭にとどまらず
カフェ・レストラン・ホテルと
事業の幅を拡大させ
新たなステージへ飛翔し続けていく。

Special Contents

Leap Period

飛翔期

2013 平成25年

「ノートルダム八戸」オープン

8月、青森県初のブライダル施設「ノートルダム八戸」オープン。JR本八戸駅から徒歩5分の好立地で、ガーデン付き貸切邸宅や約9mの巨大スクリーンによる演出が話題となった。



2013 平成25年

典礼会館14店舗オープン

2012年の史上最多21店舗に続き、この1年は「岡山中央典礼会館」をはじめ全国で14店舗の典礼会館がオープンした。中でも東北エリアは半数の7店舗と著しい展開を見せた。



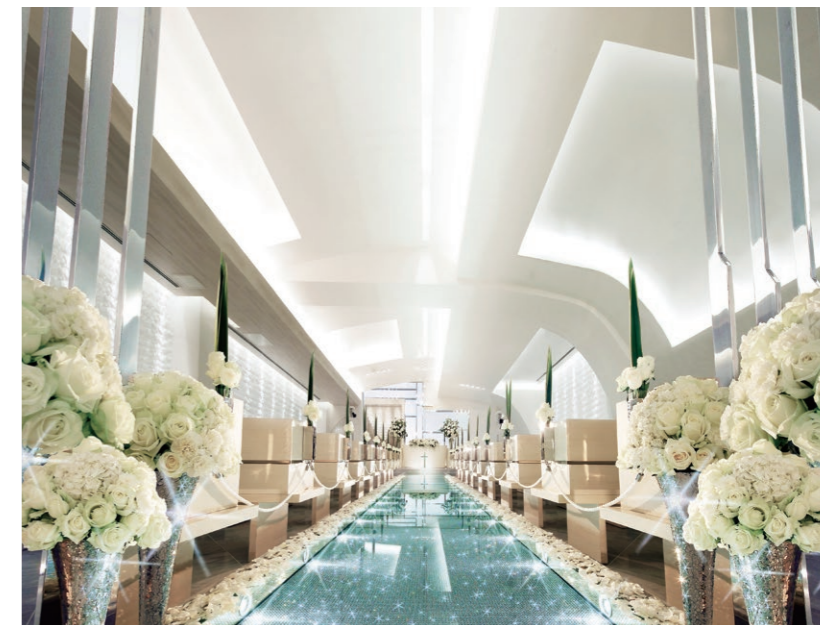
リーディングカンパニーとして挑戦を続けた飛翔期。



2013 平成25年

「デュクラス大阪」オープン

9月、パレス愛新大阪が「デュクラス大阪」にリニューアルオープン。20万個のスワロフスキーを敷き詰めたバージンロードや6つの格調高いバンケットが注目を集めた。





2014 平成26年

「シャングリラ(尾道)」オープン

高齢化が進む中、8月には広島県尾道市に愛グループ3店舗目となる介護施設「シャングリラ(尾道)」、翌年8月には大阪府枚方市香里園町に「シャングリラ(香里園)」がオープンした。



人生のセレモニーをプロデュースする企業として
介護施設をさらに充実、理想の介護を追求。

2015 平成27年

「栗東典礼会館」オープン

典礼会館が滋賀県に初進出し、4月に「栗東典礼会館」をオープン。栗東市、草津市、守山市の3市に面した好立地で、関西エリアのさらなる拡大につながった。



2015 平成27年

「THE GRIGHT」オープン

8月、愛媛県のラフォーレ原宿・松山跡地「アエル松山」に、愛グループ初となる四国のブライダル施設「THE GRIGHT」オープン。ビルインタイプはグループ2式場目となった。



2016 平成28年

「(株)ミス・プラネット」と企業合同

2月、押し花ブーケ&ドライブーケBOXが人気の「(株)ミス・プラネット」が愛グループに仲間入りした。これにより、自社商品のクオリティ向上にもつながった。



2016 平成28年

「ノートルダム横浜みなとみらい」オープン

8月、首都圏初進出となる「ノートルダム横浜みなとみらい」オープン。NYスタイルをベースとした全室オーシャンビューの貸切邸宅は、ウェディングの新たな魅力を創出した。

2017~2021 平成29年~令和3年

典礼会館5年で
38店舗オープン

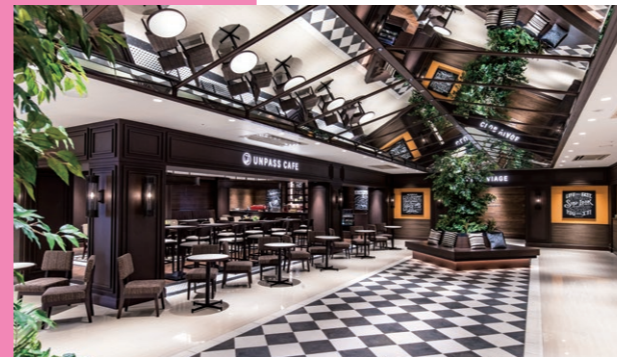
2017年1月、兵庫県に「川西典礼会館」がオープンし、年内に9店舗、18年は7店舗、19年は9店舗、20年は7店舗、21年は6店舗と計38店舗、5年にわたり店舗数の拡大が続いた。



2016 平成28年

「UNPASS CAFE」オープン

9月、山口県下関市の「ノートルダム下関」内に「UNPASS CAFE」がオープン。独自焙煎のコーヒーとフォトジェニックなスイーツで人気を博した。



2015 平成27年

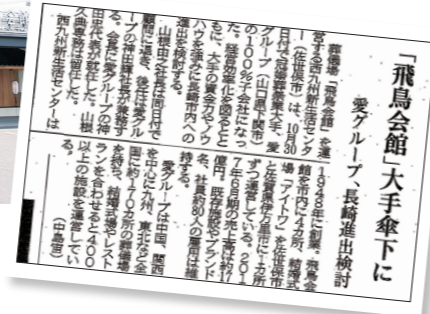
「MJQ WEDDING」・
「弓張の丘ホテル」と企業合同

4月に宮城県仙台市の「MJQ WEDDING」、9月に長崎県佐世保市の「弓張の丘ホテル」が相次いで愛グループに仲間入りした。いずれも地元で人気のある施設だった。

2017 平成29年

「(株)西九州新生活センター」と
企業合同

11月、長崎県佐世保市に本社を置く
「(株)西九州新生活センター」が
愛グループに仲間入り。結婚式場や
葬祭場、居酒屋など幅広く展開し、地元
に支持されている会社であった。



2018 平成30年

「冠婚葬祭なび」オープン

12月、山口県下関市のゆめシティ2階
に「冠婚葬祭なび」オープン。その後、博
多店、行橋店、黒崎店、茨木太田店、中
津店が続けてオープン。相談カウンタ
ーにセレモニーのプロが常駐し、買物つ
いでに結婚式や成人式、葬儀などの相談
ができることで話題となった。



2018 平成30年

せいぜんグループと企業合同

11月、福岡県北九州市のせいぜん
グループの2社、「(株)せいぜん」と
「(株)せいぜんクラブ」が愛グループに
加わり、福岡県内に新たに20店舗の
ネットワークが広がった。

仲間が増え、
さらなるエリア・事業拡大に！



2018 平成30年

「ノートルダム大阪ONE」オープン

7月、大阪市に海と人気テーマパークを
一望できる「ノートルダム大阪ONE」
オープン。純白の教会やワンフロア
貸切のバンケットなど非日常の世界が
広がる空間を演出。

2018 平成30年

「(株)メイプルシティ」と企業合同

12月、広島県の「(株)メイプルシティ」
が愛グループに仲間入り。イタリアンレ
ストランのノウハウを共有することで、
後に下関、福山、岡山、盛岡でのレスト
ラン事業の展開につながる。(詳しくは
P86)





新たな冠婚葬祭のスタイルが登場
時代に合わせ進化が続く！



2020 令和2年

オンライン結婚式「LINK」登場
新型コロナウイルス感染症の流行下で、オンライン結婚式のサービス「LINK」や、料理やお花、引出物・引菓子などセレクトしてゲストのご自宅にお届けする「LINK BOX」などオリジナル商品が誕生した。



2023 令和5年

「邸宅の家族葬 鶴林」誕生

新しいフューネラルブランド「邸宅の家族葬 鶴林」が、1月に山口県宇部市の西岐波店、9月に福岡県京都郡の苅田店と続けてオープン。完全貸切型でご自宅のような居心地の良さを追求し、故人との別れを偲ぶことができる。



2023 令和5年

「(株)光善社」・「ムスベル(株)」と企業合同

2月に北九州市若松区の「(株)光善社」と企業合同。5月には全国で40店舗を展開する業界大手の結婚相談所「ムスベル(株)」が愛グループに仲間入りした。(詳しくはP85)



2023 令和5年

「ミライエール」に名称変更



10月、これまでの日本セレモニーの冠婚葬祭互助会のイメージをリニューアルするため、旧ナイスライフシステムは「ミライエール」に名称変更し、新キャラクターのミエールが誕生した。(詳しくはP78)

2023 令和5年

ラグジュアリーホテル「TIAD, AUTOGRAPH COLLECTION」オープン
7月、日本セレモニーが Marriott・インターナショナルと提携し、名古屋初のラグジュアリーライフスタイルホテル「TIAD」がオープン。“Tomorrow Is Another Day=ゲストの明日が変わる”がコンセプト。(詳しくはP68)

